



世民律師事務所 SHIMIN LAW OFFICES

中国外商投資に関わるネガティブリスト

1 ネガティブリストの重要性

外国企業が中国市場に参入する場合、参入しようとする事業分野が中国の定める各種ネガティブリストに抵触しているかの事前検討が大切です。中国では、特定事業分野に対する外国投資家からの投資（外商投資）に禁止や制限を設けるネガティブリストによる管理体制が敷かれています。

本稿では、各種ネガティブリストの概要と共に、ネガティブリストに基づく市場参入フローを紹介します。

2 ネガティブリストの概要

外商投資に関係するネガティブリストは、大きく 2 種類に分類されます。

- (1) 外商投資企業のみ適用されるリスト
- (2) 内資企業・外商投資企業に適用されるリスト

具体的なネガティブリストは次のとおりです。

No	種類	分類パターン
1	「自由貿易試験区外商投資参入特別管理措置（以下、「自由貿易試験区版ネガティブリスト」）」 ^{【1】}	(1)
2	「外商投資参入特別管理措置（以下、「全国版ネガティブリスト」）」 ^{【2】}	(1)
3	「海南自由貿易港クロスボーダーサービス貿易特別管理措置（ネガティブリスト）」（以下、「海南島自由貿易港版ネガティブリスト」）」 ^{【3】}	(1)

¹ 「自由貿易試験区外商投資参入特別管理措置（ネガティブリスト）（2021 年版）」（中華人民共和国国家發展改革委員会、中華人民共和国商務部令第 48 号）

http://www.gov.cn/zhengce/zhengceku/2021-12/28/content_5664887.htm

² 「外商投資参入特別管理措置（ネガティブリスト）（2021 年版）」（中華人民共和国国家發展改革委員会、中華人民共和国商務部令第 47 号）

http://www.gov.cn/zhengce/zhengceku/2021-12/28/content_5664886.htm

³ 「海南自由貿易港クロスボーダーサービス貿易に係る特別管理措置（ネガティブリスト）（2021 年版）」（商務部令

以降では、各ネガティブリストの概要を紹介します。

2.1 外商投資ネガティブリスト

外商投資に関わるネガティブリスト（以下、便宜的に「外商投資ネガティブリスト」）は、外商投資の禁止や制限の対象となる事業分野を掲載したリストです。その主な特徴は次のとおりです。

- 投資禁止分野では、外国投資企業は投資やパートナーシップ、買収等を通じた参入が認められていません。
- 投資制限分野では、外国投資企業は持分比率の上限等の所定条件を満たすことが参入条件となります。

ネガティブリストに掲載されていない事業分野は、外商投資企業は市場へのアクセスや諸手続面において内資企業と同等の待遇を享受できます。

外商投資ネガティブリストは、国内の適用地域別に「自由貿易試験区版ネガティブリスト」、「全国版ネガティブリスト」、「海南島自由貿易港版ネガティブリスト」の3種類に分かれます。

自由貿易試験区版ネガティブリスト

適用対象/地域	● 外商投資企業（中国国内に設立されている自由貿易試験区） ● 自由貿易試験区は2020年末時点で計21ヶ所
最新版	● 2021年版
最新版施行日	● 2022年1月1日
ネガティブリスト概要	● 2013年版の18業種190項目から最新の2021年版では11業種27項目まで削減 ● ほぼ毎年更新
ネガティブリスト起源	● 2013年に上海に中国初の自由貿易試験区が設立された際に上海自由貿易試験区ネガティブリストが公布

全国版ネガティブリスト

適用対象/地域	● 外商投資企業（自由貿易試験区外の地域）
最新版	● 2021年版
最新版施行日	● 2022年1月1日

2021年第3号)

<http://www.mofcom.gov.cn/article/zwgk/zcfb/202107/20210703180049.shtml>

⁴「市場参入ネガティブリスト（2020年版）」（发改体改規〔2020〕1880号）

http://www.gov.cn/zhengce/zhengceku/2020-12/16/content_5569975.htm

2021年10月8日から10月14日まで2021年版の意見募集稿が公開、2021年最終版は未公布。

ネガティブリスト概要	● 2018 年版の 14 業種 34 項目から 2021 年版では 12 業種 31 項目まで削減
ネガティブリスト起源	● 2018 年 6 月 28 日に 2018 年版が初公布。 ● 2018 年版は「外商投資産業指導目録（2017 年改訂）」に掲載されていた外商投資参入ネガティブリストの制限産業分野と禁止産業分野が合併 ● 「外商投資産業指導目録（2017 年改訂）」では、推奨産業分野、制限産業分野、禁止産業分野として掲載

海南島自由貿易港版ネガティブリスト

適用対象/地域	● 国外サービス提供者がクロスボーダー方式で提供する各種サービスに適用（海南島全域）
最新版	● 2021 年版
最新版施行日	● 2021 年 8 月 26 日
ネガティブリスト概要	● 農林水産・牧畜業、建設業、卸売・小売業、交通運輸・倉庫・郵便業、情報伝送・ソフトウェア・IT サービス業、金融等、計 11 業種 70 項目が掲載

2.2 市場参入ネガティブリスト

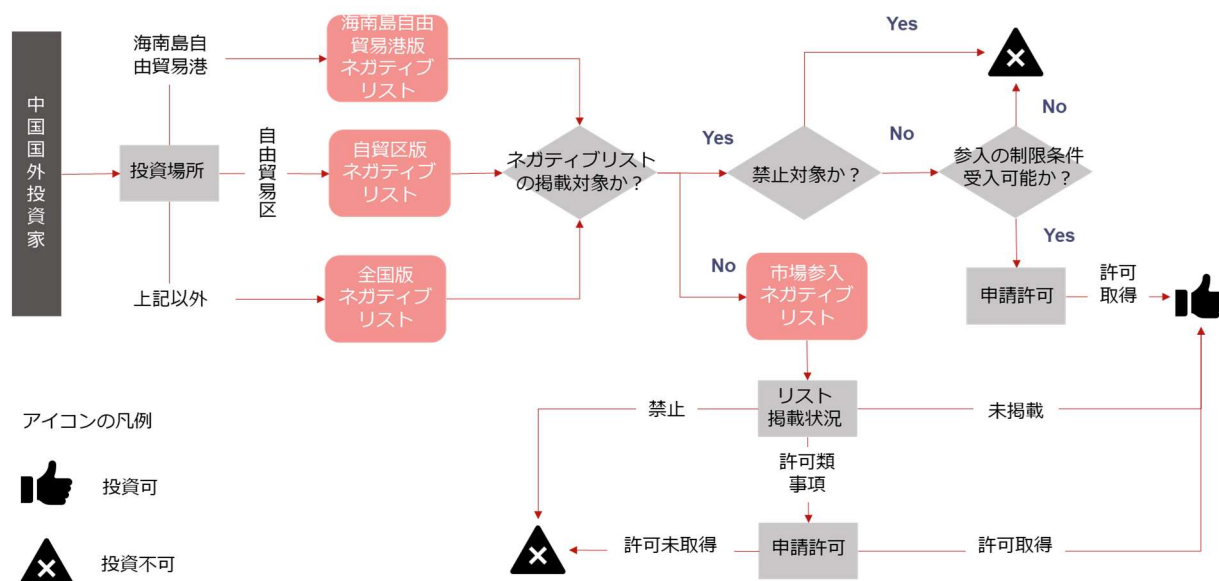
適用対象/地域	● 内資企業・外商投資企業（中国全土）
最新版	● 2020 年版
最新版施行日	● 2020 年 12 月 10 日
ネガティブリスト概要	● 市場参入に関する「禁止類事項」と「許可類事項」が掲載 ● 合計 123 項目が掲載され、そのうち 5 項目が「禁止類事項」、残り 118 項目が「許可類事項」 ● 「禁止類事項」は、行政機関による審査・認可等の関連手続がされず、市場参入が禁止 ● 「許可類事項」には、市場参入にあたっての関連資格や要求、技術標準および許可要求等、行政機関による許可または所定の参入条件や参入方式のルールを規定 ● 禁止類および許可類事項以外の業種、分野や事業は各種企業の参入が可
ネガティブリスト起源	● 2016 年に「市場参入ネガティブリスト草案（試行版）」が天津、上海、福建、広東の 4 つの省・直轄市で施行 ● 2017 年に試行地域が 15 の省・直轄市に拡大し、2018 年に「市場参入ネガティブリスト」の施行が開始され、施行地域が全国に拡大

3 各種ネガティブリストに基づく市場参入のフロー

中国市場への参入という観点でみると、外商投資に関わるネガティブリストは次の2パターンに集約されます。

- 外商投資ネガティブリスト（外商投資企業に適用）
- 市場参入ネガティブリスト（内資企業・外商投資企業に適用）

これらネガティブリストに基づき市場参入のフローを可視化させた図は次のとおりです。



注：上図は一連の流れを簡易的に理解するための参考であり、外商投資を検討する事業分野等によって実際の流れが異なる場合があります。

4 まとめ

中国商務部の統計によると、2021年、中国全土の外資の実質利用額は1兆1,493億6,000万元となり、前年対比14.9%増を記録しました【5】。2020年から新型コロナが世界的に猛威を振るい、経済への悪影響が懸念される中、中国における外資導入の顕著な伸びは諸外国・地域の企業が中国を魅力的な投資国および市場と捉えていることの現われといえます。2022年1月1日には「自由貿易試験区版ネガティブリスト」および「全国版ネガティブリスト」がそれぞれ施行されるなど、中国では今後も各種ネガティブリストが更新され、関連措置が積極的に講じられていくことが予想されます。

中国で事業展開を検討する外国企業においては、今後の関連措置や各種政策動向にも注視して準備を進めていくことが肝要です。

以上

⁵ 商務部定例記者会見（2022年1月13日）
<http://www.mofcom.gov.cn/xwfbh/20220113.shtml>

注：上記情報は公開されている各種公式情報に基づき収集整理した情報であり、一般的な参考情報として供することを目的としてのみ作成されものです。上記情報に含まれる内容は政策および法律改正等の要因により、通知なしに変更される可能性があり、その正確性および確実性を保証するものではなく、弊所は上記情報の全部又は一部に起因するいかなる直接又は間接的な損失および損害に対して、いかなる責任も負いません。

上記情報に関するご不明点は、下記担当者までお問合せください。

日本窓口：

黒田（東京）

中国大陸窓口：

中野（大連）

坂口（上海）

info@shiminlaw.com